ニュースリリース （2009 年 8 月 3 日掲載）

当社釧路工場が釧根地区産業安全衛生大会で優良賞を受賞しました

本年7月7日に釧路市内で開催された第30回釧根地区産業安全衛生大会において当社釧路工場は優良賞を受賞しました。今回の受賞は、2003年6月から6年以上無災害を続けていることが評価されたものです。

北海道釧根地区産業安全衛生大会
（2009 年 7 月 7 日、釧路市民文化会館にて）

授賞式会場で記念撮影
（右から 3 番目は小高　一夫釧路工場長、左から 3 番目は白田　恭慈北海道事業本部長）

当社は北海道の釧路市と幕別町、茨城県の神栖市、福岡県の大牟田市で肥料の生産を行っており、職場での安全衛生管理の徹底を重要課題としております。 当社では中央労働災害防止協会が推奨している、①「KY（危険予知）活動」、②「HHK（ヒヤリ・ハット・キガカリ）報告」、③「指差し呼称」を基本として安全衛生活動に日常的に取り組んでおります。

指差し呼称

指差し呼称

「KY活動」と「HHK報告」の目的は、「危ない」ことを「危ない」と感じる感覚を鋭くすることです。
「指差し呼称」の目的は、危険が潜む作業で指差し呼称を行い、集中力を高めることです。

今回の優良賞受賞を励みとし、現在実践中の安全衛生推進計画をもとに全員が日常の地道な安全衛生活動の積み重ね、安全に対する意識継続の定着に努める所存です。「安全に即効性、特効薬はない」を肝に銘じて今後とも安全衛生活動の徹底を継続してまいります。

（2009 年 8 月 3 日）